

# お客様により安心して 資産運用をしていただくために。



SMBC信託銀行では、投資性商品で資産運用をされるお客様の「リスク許容度」を確認し、お客様に適した「リスクレベル」の金融商品をご案内するよう取組んでおります。詳しい内容については、こちらをご一読ください。

現在、金融の世界をとりまく環境はめまぐるしく変化しています。このような状況のなかで、お客様により安心して金融商品をお取引いただくために、投資のリスクについてのご理解を深めていただき、それぞれのお客様に合ったお取引をご案内できるよう、これからも努力を続けてまいります。

## SMBC信託銀行の取組み

- お客様がどの程度の投資のリスクを受入れられるか、ご自身でより深くご確認いただける方法を提供します。
- SMBC信託銀行の金融商品にどのようなリスクがどのくらいあるか、商品のリスクの設定がふさわしいか、今後も見直していきます。

これにより、お客様がどのような目的で資産運用をされるのか、どれくらいのリスクなら受入れられるのかをしっかりと理解し、より適した商品をご案内いたします。

お客様のリスク許容度(リスクスコア)、投資性商品のリスク度(リスクレベル)はSMBC信託銀行が独自に分類したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

- ご紹介している商品、サービス等(金利・手数料・為替レートを含む)は、SMBC信託銀行プレスティアでお取扱いしています。

お問合せは、各支店・出張所またはプレスティアホン バンキングへ。

0120-110-330 (24時間365日受付) | 海外からは 81-45-330-2880 (有料) | インターネットからは [www.smbctb.co.jp](http://www.smbctb.co.jp)

◎当資料は当行の取組みをご案内するものであり、個別の商品を勧誘する資料ではありません。

株式会社SMBC信託銀行

## 資産運用に「リスク」はつきものです。 まずは「リスク」についておさらいしましょう。

金融商品には、それぞれ「リスク」と「リターン」があります。「リスク」とは、投資した資金(元本)が減ってしまう可能性(元本割れリスク)などのこと。「リターン」は投資の結果、得られる収益のことです。

### 「リターン」を求めれば、「リスク」も大きくなります。

ひとくちに「リスク」といっても、金融商品によってリスクの種類はさまざま。1つの商品に複数のリスクが重なり合うこともあります。また、より大きなリターンをねらう商品ほど、リスクも大きくなります。投資には、主に次のようなリスクがあります。

**価格変動リスク** 世界の情勢や経済の動き、企業の業績など、金融商品の価格はさまざまな影響を受けながら刻々と上がったり下がったりしています。たとえば、きょう10,000円の値をつけた株式が2週間後には11,000円だったり、1ヵ月後には9,000円だったり…。このように金融商品には、価格が変動することで投資した元本が減ってしまったり、期待していたほど収益が得られないリスクがあります。

**為替リスク** 「円高」「円安」。テレビや新聞で見聞きする「外国為替レート」の変動も投資に影響します。外国為替とは、円から米ドル、米ドルからユーロなど異なる国や地域の通貨と交換すること。円と米ドルを交換する際、1米ドルと交換するには何円を支払うのか、その比率を「為替レート」といいます。この為替レートを「1米ドル=100円」として、「1米ドル=90円」に動くことを「円高・ドル安」、「1米ドル=110円」に動くことを「円安・ドル高」といいます。為替レートは変動するため、外貨建て商品を円に換算すると、元本を下回ったり、期待していた収益が得られないリスクがあります。

**流動性リスク** さまざまな金融資産が市場などで日々取引されていますが、市場に大きな変動が起こると、資金が必要となったときに、思うような価格や決められたスケジュールで売買できない場合があります。これを流動性リスクといいます。取引されている規模が比較的小さい資産(新興市場資産や投資不適格債券、仕組商品など)は、より流動性リスクが高くなります。

●上記の3つの例では、手数料や税金などの費用を考慮していません。実際に投資される際には、手数料等の発生により損失が生じる場合もあります。

**■株価の推移**

**10,000円で買った株式を**

A	11,000円で売ると	▶ 1,000円の <b>収益</b>
B	9,000円で売ると	▶ 1,000円の <b>損失</b>

**購入時**

1米ドル = 100円 のとき、1万米ドルの債券を購入

円貨投資 元本100万円

**満期(償還時)に円換算すると**

円安 1米ドル = 110円	110万円	10万円の <b>為替差益</b>
1米ドル = 100円	100万円	変わらず
円高 1米ドル = 90円	90万円	10万円の <b>為替差損</b>

**普通預金** → すぐに換金

**投資信託** → 市場環境によっては、あらかじめ決められたスケジュールで換金できないことも…。

投資には、上記以外にもさまざまなリスクがあります。そのようなリスクの影響を受けることによって、投資した資金(元本)を全額失ったり、それ以上の損失が出てしまう可能性を含んでいます。

### 資産運用の目的に応じて、ご自身に合った投資をしましょう。

一般的に、リスクの小さい商品ほど期待できるリターンは低く、リスクが大きい商品ほど期待できるリターンは大きくなる傾向があります。元本を全額失ったり、それ以上の損失が出るリスクを含んでいる場合もあります。ですから、投資する際は、「何のため」に「どれだけのお金が必要か」、「どの程度の投資期間なのか(途中で損失が出て、投資期間が長ければ、それを回復できる可能性があり、よりリスクをとることができます)」といったマネープランをしっかりと考え、自分に合ったバランスのよい投資をお願いします。

### リスクの大小だけで、損失の大小が決まるわけではありません。

一方で、リスクが小さいからといって、必ずしも損失額が小さいとは限りません。リスクが小さい場合でも、これまでに経験したことのない経済環境や市場変動があると、大きな損失が発生することもあります。また、リスクが大きいからといって、必ずしも大きなリターンが約束されているわけではありません。

# お客様のリスク許容度(リスクスコア)

どれくらいのリスクまで受入れられるか。

ご自分の資産運用に対する考え方を知ることが大切です。

SMBC信託銀行では、お客様がどのくらいのリスクまで受入れられるかを知っていただくために、「プロファイリング(資産運用に関するお伺い)」へのご回答をお願いしています。プロファイリングにお答えいただくと、お客様が受入れられるリスクの度合いが「お客様のリスク許容度(リスクスコア)」というかたちで数値化されます。プロファイリングでは、以下のような質問にお答えいただきます。

■投資の目標および目的 ■投資が可能な期間 ■投資において許容できる元本の変動

■お客様の金融資産の状況(金融資産・年収・すぐに換金する必要のある資産) ■投資の知識と経験

お客様のリスクスコアが商品のリスクレベルに適合しない場合、その商品のお取引はできません。また、SMBC信託銀行では、お客様の運用目的に変更があった場合、あるいは変更がなくても少なくとも1年ごとに、プロファイリングの更新をお願いしています。

算出されたリスクスコアは、以下のように分類されます。

## リスクを極力とりたくないお客様

資金(元本)を失うようなリスクは負いたくない、というタイプのお客様です。

### 0 円預金型

価格変動のない運用を希望し、高い流動性を求めます。円での元本の安全性を目的とし円預金程度の利回りを期待します。

- 投資で資金(元本)を失うようなリスクは負いたくない、と考えることはとても自然なことです。プロファイリングはそのようなお客様はリスクスコア0に分類されるように設計されているので、当行での投資性商品のお取引はおすすめしません。
- 円預金は預金保険の対象となります。当行にお預入れいただいている他の預金保険の対象となる預金等と合算して、元本1,000万円までと保険事故発生日までの利息が保護されます。

## 収益性に応じてリスクを許容できるお客様

円預金ほどの安全性は求めないが、期待する収益に応じたリスクなら受入れられる、というタイプのお客様です。

### 1 安全重視型

価格変動のほとんどない運用を希望し、高い流動性を求めます。投資通貨建て元本の安全性を優先し預金程度の利回りを期待します。

### 2 安定型

少しでもあれば価格変動は許容しても、高い流動性を求めます。利回り収入を重視し、そのうえで値上がり益も期待します。

### 3 バランス型

ある程度の価格変動は許容しても、高い流動性を求めます。利回り収入と値上がり益の両方を期待します。

### 4 成長優先型

相当な価格変動(元本を全額失う若干の可能性を含む)と、場合によっては希望のタイミングで売却できないことを許容します。値上がり益を重視します。

## 収益性を最重視するお客様

元本をすべて失うような相当なリスクを理解したうえで、より高いリターンを追求するタイプのお客様です。

### 5 積極型

かなり大きな価格変動(元本を全額失う相当の可能性を含む)と、希望のタイミングで売却できないことを許容します。値上がり収益を最も重視します(また、特殊な運用手法を含めたより幅広い投資を希望します)。

### 6 積極的成長追求型

きわめて大きい価格変動(元本の金額を超えた損失を被る可能性を含む)と、希望のタイミングで売却できないことを許容します。収益の最大化を積極的に追求します(また、特殊な運用手法を含めたより幅広い投資を希望します)。

- 特に豊富な投資知識・経験を持つお客様や、元本を全額失ったり、それ以上の損失にも耐えられる十分な余裕資金での投資をされるお客様が対象です。一般的な投資をご希望のお客様が、このタイプに含まれることはありません。

# 投資性商品のリスク度(リスクレベル)

## それぞれの金融商品に、どれほどのリスクがあるか。 すべての投資性商品にリスクレベル設定をしています。

お客様が受入れられるリスクに幅があるように、SMBC信託銀行で取扱う金融商品にもそれぞれリスクがあり、その高低をレベル別に分類しています。これを「商品のリスク度(リスクレベル)」といいます。リスクレベルを分類する際には、主に以下の点を考慮しています。

- 希望するときに、すぐに換金して手元に資金を戻せるか。 ▶▶▶ **流動性リスク** (詳しくは2枚目をご覧ください。)
- 市場等の変動の影響を受け、どの程度、価格が変わるか。 ▶▶▶ **価格変動リスク** (詳しくは2枚目をご覧ください。)
- 元本をすべて失う、または元本を超えて損失が生じる可能性があるか。

### リスクレベルは、以下のように分類されます。

	流動性 リスク	価格変動 リスク	元本全額を 失う可能性	商 品 例
リスクレベル ①	短期間で 換金が可能	低	低	<b>外貨定期預金など</b> 価格変動リスクがわずかであり、非常に高い流動性があります。
リスクレベル ②				<b>投資適格債券など</b> 多少の価格変動リスクをとまなう一方で、高い流動性があります。
リスクレベル ③				<b>バランス型ファンド、大型株式ファンドなど</b> 市場変動による価格変動リスクをとまなう一方で、通常の市場環境下においては流動性があります。
リスクレベル ④	投資環境によっては換金に時間を要する可能性がある	高		<b>新興国株式ファンド、中・小型株式ファンドなど</b> 市場変動による相当な価格変動リスクに加え、会社倒産等のイベントリスクの可能性もともなう一方で、通常の市場環境下においては流動性があります。
リスクレベル ⑤	換金に時間を要する可能性がある	投資環境により大きく変動する、	高	<b>ヘッジファンドなど</b> 会社倒産等のイベントリスクを含むかなり大きな価格変動リスクがあり、イベントリスクや、一時的な流動性の欠如等により、資金化に時間を要することがあります。
リスクレベル ⑥	換金が困難になる可能性がある	または価格がつかない可能性がある	元本を超えて損失が生じる可能性がある	<b>プライベートエクイティなど</b> きわめて大きいイベントリスクがあり、資金化(換金)が困難であったり、損失を被る価格で売却しなければならない可能性があります。

- 上記の説明はイメージであり、商品の特徴を保証するものではありません。実際に投資する商品すべてにおいて、換金の制限、価格変動リスクの特徴をご確認ください。また、この上記イメージ内に該当しない円預金、一部保険商品があります。
- 保険は、基本的には満期または終身にわたり保有していただくことを前提とする商品です。商品のリスクレベルにかかわらず、中途でのご解約につきましては、解約手数料も含めた不利益が発生する可能性を十分ご理解ください。

#### リスクレベル分類の際に考慮していないリスク

- 商品の構造上の複雑性 ●お客様の資金の借入状況 ●国境を越えた取引に関するリスク ●外貨建て商品の場合、円に対する為替変動リスクは考慮しておりませんので、円貨に換算した場合に投資元本を割込むなど、運用成果への影響が発生するリスクがあります。

#### その他の注意点

- ここでの「価格変動リスク」は、運用商品が通常の市場環境下において、1年間に運用通貨でその元本に損失が生じるリスクを表しています。
- ここでの流動性の記述は一般的なものであり、一部の商品については解約・換金時に制限があります。 ●投資性商品のリスクレベルは、商品の価格変動、市場変動、その他の状況により随時変更となることがあります。場合によっては、商品の募集/取扱いの停止をすることもあります。
- 円普通預金、円定期預金、一部円建て保険にはリスクレベルがありません。